

自律・協働・参画



箆塚中だより



渋谷区立 箆塚中学校（令和6年5月9日発行）

校長 濱島 美佐子

5月の連休は大変天候に恵まれ、新緑のさわやかさを味わえた方も多かったのではないのでしょうか。箆塚中学校も多くの豊かな木々に恵まれ、日に日に新緑が濃くなっていく様子がわかります。



先日、ホームページでも紹介致しましたが、箆塚中学校の裏には小さな竹林があり、筍が生えてきます。「今年は筍の当たり年！」とテレビでもよく報道していましたが、本当に箆塚中でもたくさんの筍が生えてきました。おやじの会の皆さんも取ってくださり、運のよい生徒は筍を持って帰りました。私もいただき、初めて重曹で湯がいておいしくいただきました。都会の真ん中でこんな筍を取れるとは、本当に感激致しました。ビオトープの様子も生徒会がこれから配信していきますので、どうぞご覧ください。

さて、この連休中、知人から歌舞伎のチケットをいただき、観に行つて参りました。今まで一度しか観たことがなかったのですが、新しい歌舞伎座ができてから初めて中に入りました。江戸時代からの伝統を生かして、新しい歌舞伎座ができており、本当に伝統を守ることは素晴らしいことだなと思いました。

演目は「伽羅先代萩（めいぼくせんだいはぎ）」と「四千両小判梅葉（しせんりょうこばんのうめのは）」でした。

私も音楽の教員として歌舞伎「勸進帳」をずっと教えてきましたが、深く歌舞伎に造詣がある訳でもないのに、今後も勉強しないとと思うところですが、今回は、改めて日本文化がもつ奥深さを感じました。

というのは、江戸の文化がそのまま歌舞伎の中では生きているので、考えさせられる場面が多かったのです。

まず「伽羅先代萩（めいぼくせんだいはぎ）」では、足利家のお家乗っ取りを企む者から幼君鶴千代を守るために、乳人（めのと＝乳母）政岡が奮闘するという話なのです。その中でなんと自分の息子千松が命を懸けて幼君鶴千代を守る場面が出てくるのです。それは、政岡が常に千松に教えておいたことでした。お家を守る使命を果たした千松は命を落とします。その千松のことを立派であったと誇る政岡、そしてその耐えられない死を悼む母政岡。涙が溢れる場面でした。

最後に登場する「仁木弾正」役の市川團十郎の怪しい美しさも圧巻でした。

次の演目「四千両小判梅葉」でもそうですが、歌舞伎の演技の中に、人物の「潔さ」が新鮮に、そして美しく感じられたのです。

今、多様性が大事にされる時代ですが、日本文化がもつそうした美徳もどうしても守っていきたくいものだと感じながら、その日は余韻に浸りました。市川團十郎の「團菊祭五月大歌舞伎」での公演でしたので市川團十郎のコメントもネットで見る事ができました。古き良き伝統を守りつつ、新しさも見つけて動き出し、歌舞伎界のお役に立ちたい、という言葉がありました。

教育の世界でも、伝統を守ることも大切にしながら新しさも取り入れていきたくいものだと感じた連休でした。

5月・6月の主な行事予定

5月			6月		
日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	水	TLD	1	土	運動会 開校記念日
2	木	身体計測 生徒総会 評価評定説明・部活動保護者会	2	日	
3	金	憲法記念日	3	月	振替休業日
4	土	みどりの日	4	火	運動会予備日
5	日	こどもの日	5	水	TLD（小中連携の日）
6	月	振替休日	6	木	
7	火		7	金	
8	水	TLD	8	土	土曜日授業 田植え(1,2) 振替休業日(3)
9	木	眼科検診 心臓検診	9	日	田植え予備日
10	金	避難訓練	10	月	朝礼 安全指導
11	土		11	火	
12	日		12	水	
13	月	朝礼 安全指導	13	木	中間考査
14	火		14	金	中間考査
15	水	修学旅行前日指導	15	土	
16	木	修学旅行(3)始	16	日	
17	金		17	月	水泳指導始 あいさつキャンペーン
18	土	修学旅行(3)終	18	火	脊柱側弯検診
19	日		19	水	
20	月	生徒朝礼 運動会練習始	20	木	耳鼻科検診
21	火		21	金	
22	水	運動会係会	22	土	
23	木	歯科検診	23	日	
24	金		24	月	
25	土		25	火	
26	日		26	水	
27	月		27	木	小6対象説明・体験授業
28	火	運動会係会 予行準備	28	金	進路説明会
29	水	運動会予行 職員打合せ	29	土	
30	木		30	日	
31	金	運動会前日準備 職員打合せ			

笹塚中

学校の活動を毎日配信中！

本校ホームページは「学校 Web 日記」をはじめとしたさまざまな情報を毎日更新しています。今後も、皆様から愛されるホームページを目指します。ぜひ、アクセスをご覧ください。

